



発行所 中小田井コミュニティセンター  
 なかおたいだより事務局  
 住 所 名古屋市西区中小田井 2 - 418  
 責任者 寺澤 修  
 Tel (052) 503-4539  
 Fax (052) 503-4540  
 ホームページ <http://nakaotai.com/>

年未までの ” 安心・安全で快適なまちづくり活動 ”

この夏は 113 年振りの異常気象だったとのこと 猛暑日が続き 各地で最高気温が更新される日々でした。 そんな厳しい暑さではありましたが、学区の皆様には お元気にお過ごしただけなことと 安堵しています。9 月も後半を迎える頃には やっと過ごしやすくなりましたので これからの希望に満ちた充実の秋を 有意義にお過ごし下さい。

さて下記に 学区と西区のこれからの事業を列記しました。 さわやかな秋晴れの下、 各行事が楽しく行われます様 皆様のご参加とご協力を心よりお待ちしております。

学区主催

事業内容	実施日 OR 回数	関係者			
		自治会	各種団体	学区全体	その他
交通事故ゼロの日・交通安全啓発	毎月ゼロの日			-	PTA
子ども見守り活動	毎月 5 の付く日			-	PTA
町内別「秋祭り」	10/3(日)・10(日)17(日)・31(日)				-
高齢者ふれあい給食サービス事業	10/18(月)・12/13(月)			-	-
親子演芸大会	10/17(日)			子・父兄	-
グラウンドゴルフ大会	11/14(日)	-	-		-
一人暮らしの高齢者対象に「講演会」と「紅葉狩り」	11/15(月)	-	民生委員	-	-
自主防災会訓練	11/21(日)			組長	-
一斉防犯パトロール	12/1(水)			-	-

西区主催

事業内容	実施日	関係団体		
		各種団体	区民全体	その他
西区おまつり広場	10/10(日)			全ての団体
西区女性会体育祭	10/19(火)	女性会	-	-
第 23 回子ども会綱引き大会	11/23(火・祝)	子ども会	-	-
山田地区会館まつり	11/13(土)・14(日)	女性会		全ての団体



記念碑



来賓の方々

東海豪雨から 10 年 「 防災祈願祭 」 盛大に開催

9 月 12 日あし原公園で、豪雨から 10 年のこの日「防災祈願祭」が行われました。来賓の方や 学区の約 350 人が参加して 10 年前を振り返り、水害に備える思いを新たにしました。 肆 矢 秀 夫 西 区 長 は 挨拶で「いざというときどんな行動を取ればよいか、あらためて考える必要がある」と話されました。当日は 「タイムカプセルの開封」、「火消し太鼓保存会による防災祈願太鼓」・参加者全員が水害の碑に献花し、これからの防災に対してのご加護をそれぞれに祈りました。

女性学習活動委託学級 ( 第 5 回 )

9/26 ( 土 ) 午後 1 時より、コミュニティセンターに於いて学習活動子供との触れ合い「げんこつ飴」作りを企画しました。75 名の子供達と付き添いのお母さん 10 名と私達 10 名、計 95 名が一同に集まり広い部屋が狭く感じました。最初に玄関の前庭でフォークダンス(リトルバード)を計画、みんな楽しくリズムにのり踊っていました。リラックスしたところで、2 階の部屋に戻り、げんこつ飴作りに挑戦です。グループごとに分かれお母さん方も加わり、佐藤会長が先生で賑やかに仲良くみなで取り組み、完成で盛り上がりました。帰りに作った飴を持ち帰りましたが最後に書いてもらった感想文には(美味しかったが難しかったけど出来てうれしかった、もう一度やってほしい、)等々・・・大成功でした!!



おてやあ祭

9月18日(土)「フェスター岩倉街道」夜店・岩倉街道パレード・歌謡ショー・なつかしバンド演奏・火消し太鼓保存会・現代の虚無僧(牧原一路)のいろんな催しで楽しませて頂きました。

9月19日(日)おてやあ~ Jazz・名古屋を拠点に活躍中のトッププレイヤーの演奏・を「向井滋春」「青木カレン」「ケイ・バルデス」の素晴らしいJazz nightを聞かせて頂き模擬店もたくさんの人で賑わい、楽しい2日間でした。役員・お手伝いさん本当にご苦労様でした。

中小田井消防団



山田地区敬老会

9月13日(月)山田地区自治会連絡会主催の敬老会が尾張温泉で実施されました。

中小田井学区からは、バス2台で86名が参加され、到着後は入浴、演劇、歌謡ショー、参加者代表によるカラオケ大会などで楽しい一日を過ごしていただきました。



育児サ-クルの「おたっこ」です。

地域で子育てが楽しくてきたらいいね！ということでサークルを始めて、今年で8年目を迎えています。先日9/22(水)のおたっこでは、毎年9月に「おたっこ」に来ていただいている人形劇団《こむすび座》さんをお呼びして、「海賊シブ」の人形劇をしていただきました。親子で楽しく観られました。

「おたっこ」の活動は、毎月第2・4水曜日の10時~11時半に中小田井コミセン2階のお部屋で開催しています。

中小田井公園にて外遊び、お誕生会、工作や読み聞かせ、リトミック、わらべうた、人形劇、お話し会、エアロビなどを親子で楽しんでいます。入会金300円・スポ-ツ保険600円・会費半年分2000円がかかります。「おたっこ」は当番制で、年2回の当番があります。見学は随時受付中ですが、資料の準備等ありますので、予約をしてからお願いします。

見学科100円見学希望の連絡先→

「おたっこ」代表・森川織江  
: 052-505-8135

携帯: 090-8475-2028 (Softbank)

メールアドレス: [orie-m@jp-c.ne.jp](mailto:orie-m@jp-c.ne.jp)



上半期を終えて

上半期の行事も無事に終える事ができほっとしております。例年10月中旬に開催しております親子大運動会ですが小学校改修工事のため中止し代替行事として10月17日(日)体育館にて中小田井カーニバルと題し演芸大会を計画しました。下半期の行事は下記の通り行いますので、皆様のご協力宜しくお願い致します。

子ども会

下期スケジュール

日 時	行 事 名	開 催 場 所
11月23日(火・祝)	西区綱引大会	枇杷島スポーツセンター
12月11日(土曜日)	学区ドッジボール	中小田井小学校グランド 中小田井公園児童公園
12月19日(日曜日)	たこ作り	中小田井コミセン 2階
H23年 1月9日(日曜日)	新春親子たこ揚げ大会	庄内緑地公園 ボート池東側広場
1月24日(月曜日)	地蔵祭り・2丁目子ばと	善光寺
2月13日(日曜日)	リーダーお別れ会	中小田井コミセン・2階
3月20日(日曜日)	総 会	中小田井コミセン・2階

第8回 健康の道ウォークイベント

「あの日を忘れない=東海豪雨から10年」をテーマとして9月11日(土)新川堤防決壊現場のあし原公園を中間ポイントにし庄内緑地公園をスタートし東雲寺・旧岩倉街道・善光寺別院明光閣・五所社などの史跡を巡り上小田井駅をゴールとした約5kmのウォークイベントを開催しました。晴天に恵まれ定員300名を越えた参加の皆さんが あし原公園で中小田井自治会・女性会のご好意により「トコロ天」の接待に舌鼓を打ちながら木陰で暫しの涼をとりました。公園に展示してある写真パネルやトイレ外壁の色分けで、浸水時の水位を見た参加者達は改めて東海豪雨の凄さ恐ろしさを眼のあたりにして、自然災害に対する備えを怠ってはいけないと言う防災意識を再確認されたことと思います。

体育指導委員

明るく風通しの良い中小田井地区

やっと涼しくなりました、実りの秋を迎え、いろいろと楽しみの多い季節となりましたね。

8月の盆踊りに参加させていただき素晴らしいと思いました。地域の皆様、会長はじめ役員との息の合った規律ある行動うれしかったですね！当会としましてはやはり「覚醒剤の恐ろしさの運動」になります、この地域の連帯を見まして、安心、そして勇気付けられました。10月10日には「西区区民まつり」(押切公園)で火消し太鼓を打っていただきます。地域の皆様の力でこの運動を大いに盛り上げ、継続していけたらと願っております。

保護司

ことしの「盆踊り」

学区最大のイベント納涼盆踊りが8月7日(土)と8月8日(日)中小田井公園で開催されました。

二日間共好天に恵まれ、たくさんの人で賑わいました。踊りの輪は、文字通り「心のふれあい広場」になっていました。



ネズミ駆除講習会・開催のご案内

11月1日~12月31日の2ヶ月間「ネズミ駆除月間」です。下記のように「ネズミ駆除講習会」を開催しますので、是非越し下さい。

どなたでも参加出来ますよ。

日 時 平成22年11月8日(月曜日)  
午前10時~午前11時  
会 場 中小田井コミュニティセンター 2階 会議室  
主 催 保健委員会・女性会

高齢者のみ二人暮らし世帯の見守り見直し

近年の少子化、高齢化の中で高齢者のみ二人暮らしの世帯で二人とも病死し発見が遅れた痛ましい出来事がありました。この為、民生委員による高齢者世帯の見守り活動の一部見直しが行われました。

これまでの一人暮らし高齢者のみ世帯の訪問見守りに加え**高齢者のみ二人世帯(75歳以上)**への訪問見守りが追加されました。

民生・児童委員

育成の推進  
少年の非行防止・健全  
少年を取り巻く社会環境は大きく変化して、非行少年が増加に転じています。当地でも大型ショッピングセンター等流入人口が増加し少年の環境は一段と悪化しておりこの情勢を踏まえ「地域の少年は地域で守り育てる」を目標に関係団体地域住民のご協力を密にして地域に根ざした活動を幅広く取り組んでいきたいと思います。

少年補導